地域おこし協力隊活動しポート

地域おこし協力隊とは、大都市圏に住んでいた方が、地方に移住し、地域の活性化を図るとともにその地 での自立定住を目指す取り組みです。協力隊員の紹介、活動内容等をご紹介していきます。

vol.28 (担当) 北崎 史子さん

長瀞町のみなさん、こんにちは!

地域おこし協力隊の北崎です。

長瀞町に移住をしてきて3年目、3回目の初夏を迎えています。

わたしは引き続き、長瀞産のフルーツを使いながらマフィンやフルーツ ソーダを作っています。

長瀞はシーズンに限定されず季節によって様々なフルーツが収穫できるの で、1年間異なるフルーツを加工しながら、長瀞ならではのシーズナルの楽 しさを日々実感しています。

特に今からは夏に向けて、オリジナルのフルーツソーダに使用したいフ ルーツがたくさんあるので日々仕込み中。

マフィンも柑橘系のフルーツを使用しながら、夏っぽく爽やかなものを 日々試作中です。

また5月中旬から6月中旬まで熊谷の八木橋百貨店さんの「長瀞・皆野 フェア」でマフィンを出品し販売をさせていただいております。店頭にわた し自身はおりませんが、お近くにお越しの際にはぜひお立ち寄りいただけま すと嬉しいです。

そろそろ夏シーズンの突入。

オリジナルのキッチンカーも制作中なので、活動的にこの夏も駆け抜けた いと思っています。





今月のいいとこ長瀞

「長瀞町の 青々とした新緑の風景 がスキ!」

お気に入りは、色づく前の青紅葉!

(S・Sさん)

「編集者コメント」

紅葉ときいて大体の人が頭に浮かべるのは、秋によく見る赤と黄色に 色づいた葉ですが、赤くなる前の青紅葉もとても鮮やかで見ごたえがあ ります。

月の石もみじ公園では、期間限定でライトアップを行っています。約 50灯ものライトに照らし出される青もみじは、秋のライトアップとは また違い、まだまだ緑が成長していくような気配を感じます。

春の桜、秋の紅葉だけではなく、若々しい新緑の風景もぜひ楽しんで みてはいかがでしょうか。

季節によって違った姿を見せる自然は、長瀞町のいいとこ!



青もみじライトアップ

秩父郡市医師会より「地域の皆様へのお願い」

新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症になってもウイルスがなくなるわけではありません。感染流行にご注 意ください。コロナが不安な方は医療機関にご相談ください。

- ①医療機関を受診する際は、マスクを着用してください。
- ②力ゼ症状や発熱で医療機関を受診する場合、必ず電話をしてから、その指示に従ってください。
- ③治療費、検査費は、他の疾患と同様に原則自己負担となります。
- ④受診に迷ったときや体調急変時には「埼玉県コロナ総合相談センター」(☎0570・783・770) が24時間対応いたします。
- ⑤これまで新型コロナウイルス感染症に対応していた「診療・検査医療機関」は引き続き埼玉県ホームペー ジ、秩父郡市医師会ホームページから確認できます。
- ⑥令和5年度のワクチン接種は自己負担のない春開始接種(高齢者、基礎疾患のある方等)、秋開始接種(5 歳以上のすべての方)が予定されています。詳しくは下記までお問い合わせください。

健康こども課 健康づくり担当 ☎66・3111 内線132